

2018年10月2日に実施した事前学習 実習・講義 「医薬品安全性情報報告書」作成の演習に関する アンケート調査に関して（結果報告）

東海大大磯病院薬剤科 鈴木 優司

アンケートの集計結果に関して

薬学生の実務実習前に行われる4年次の実務事前学習において、「医薬品安全情報報告書」を作成する実践的な教育・演習を2018年10月2日に星薬科大学で実施し、その理解度をアンケート調査により検証しました（291名）。

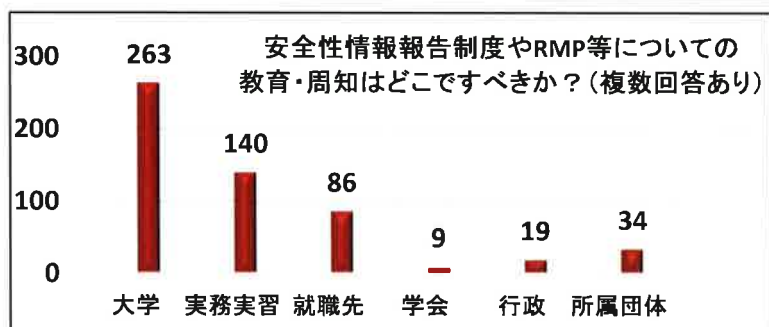
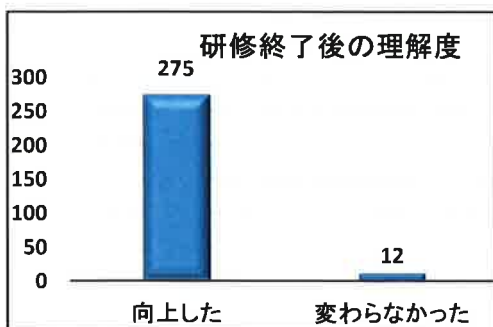
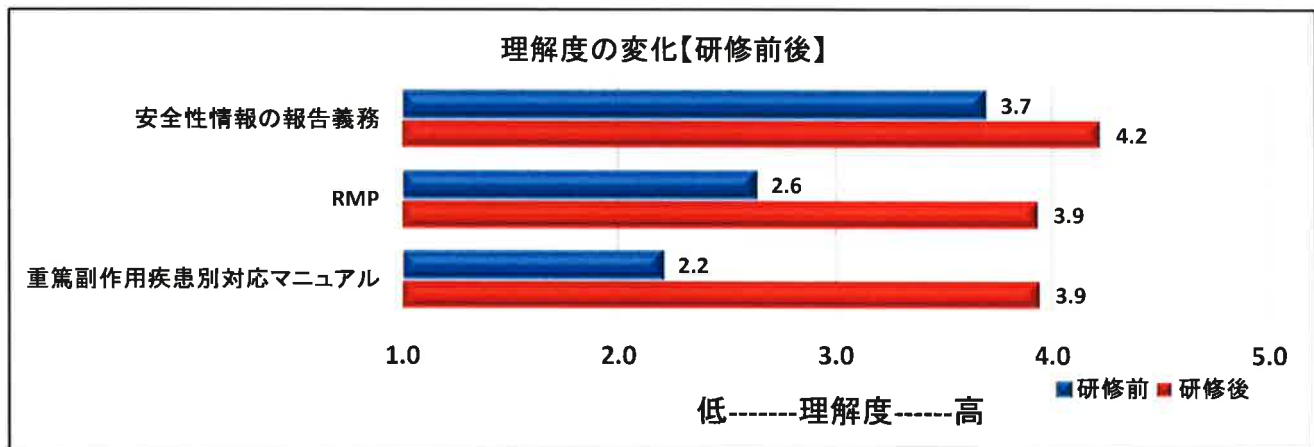
アンケート調査の方法

副作用を含む有害事象報告の講義に続き、模擬症例を用いた「医薬品安全性情報報告書」を作成する実践的な演習を実施し、講義前・演習後にアンケート調査を実施し、副作用を含む有害事象報告に必要な情報の理解度の変化を調査した。

※これら検証結果に関しては、下記の結果が得られましたので、今後の教育・演習プログラム改善の基礎資料とさせていただきます。

結果

安全性情報の自発報告について教育を受けたことがある？ 大学で教育を受けた…79%
講義終了後に理解度が向上した…96%



アンケートの修正取消に関して

上記結果に関しては、無記名式のアンケート（記入をもって参加の同意といたしました）と致しましたので、修正・取り消し等の申し出がありましても、集計結果の訂正に対応できないことをご了承ください。